

新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

2021年1月21日現在

ノーブルホームカップ運営事務局

【感染予防対策における注意事項】

【選手・チーム】

- ① 試合前に検温を実施すること。37.5℃以上の者はチームに同行させない。家族が発熱した場合も、その選手は参加させない。
- ② 球場への入場の際、及び食事の際はアルコール消毒を実施する。
- ③ 選手はプレー中以外、マスクを着用すること。指導者、チーム関係者、保護者などは試合中もマスクを着用する。
- ④ 移動中はすべての車両で極力密を避け、窓を開けるなど換気に十分注意する。
- ⑤ 水分の補給、日陰での休憩など、熱中症対策にも注意を払うこと。
- ⑥ 選手の体調には監督、コーチ、保護者などが注意深く見守り、無理をさせないように努める。

【試合について】

- ① アルコール消毒液をベンチに常備すること。
- ② 選手やチームを集めるなど、密集することがないように配慮すること。試合前の整列は監督、またはキャプテン同士の挨拶とし、両チームが整列することを省く。
- ③ 試合前の練習及び試合での密集・密着での円陣や声出しは禁止する。
- ④ 握手、ハイタッチは行わない。
- ⑤ 人との距離を2メートル確保する。ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること。
- ⑥ バッド、ヘルメット、捕手マスクなど共用で使用するものは、都度消毒を行う。
- ⑦ メガホンの使用は禁止する。
- ⑧ 球審はマスクを着用することが望ましいが、軟式野球の競技環境および競技の特性を考慮し、マスク着用の義務付けは行わない。

【チーム同行者・観客】

- ① 保護者やチーム関係者の人数は極力絞り、できるだけ少ない人数とする。
- ② 検温の実施。37.5℃以上の方は入場をお断りする。
- ③ 観戦中はマスクを着用する。
- ④ スタンドでの応援はメガホンの使用や大きな声・声援など、全員での合唱などは禁止する。
- ⑤ 隣同士の間隔を密にならないように、一定の距離をとる。